



鹿嶋市

Kashima City



県立カシマサッカースタジアム

「スポーツタウン」のシンボル施設となるスタジアムは、収容人員41,800人で国際試合に対応した本格的サッカースタジアムです。スタジアム内は自由に見学することができます。新たに開設されたサッカーミュージアムではワールドカップの開催記念や鹿島アントラーズの展示品などを見学することができます。



TEL.0299-84-6622

- 交通 / 鹿島サッカースタジアム駅から徒歩5分
- 時間 / 10:00~16:00
- 休 / 毎週月曜日

カシマサッカーミュージアム

TEL.0299-84-1155

- 交通 / 鹿島サッカースタジアム駅から徒歩2分
- 時間 / 10:00~16:00
- 休 / 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)



鹿島アントラーズクラブハウス

クラブハウスに隣接する広大なグラウンドには観客席が設けてあり、鹿島アントラーズの練習風景を自由に見学することができます。1階は「クラブショップ」になっており、アントラーズグッズの販売も行っています。

TEL.0299-84-6806



- 交通 / 鹿島神宮駅から徒歩約15分
- 時間 / 10:00~18:30、年中無休

大潮潮騒はまなす公園

海拔77メートルの高さから360度のパノラマが楽しめる宇宙展望塔がシンボル。プラネタリウムや郷土資料館、美術館が併設されています。また、長さ154メートルでスリル満点のジャンボ滑り台は、子ども連に大人気です。

TEL.0299-69-4411

- 交通 / 長者ヶ浜潮騒はまなす公園前駅から徒歩10分
- 時間 / 9:00~16:30
- 休 / 月曜・年末年始
- 入館料 / 宇宙展望塔 大人300円、小人200円、幼児100円 (公園は、無休・入園無料)



歴史と現代が共に歩む
サッカーと伝統の街。

Jリーグ鹿島アントラーズのホームタウンとして、
そして東国三社のひとつ鹿島神宮が鎮座する街…

人々をひきつける、深い歴史と魅力があります。



- 水戸
- 常陸
- 大洗
- 鹿嶋
- 徳島
- 新井田
- 北浦湖畔
- 大洋
- 鹿島灘
- 鹿島大野
- 長者ヶ浜潮騒はまなす公園前
- 荒野台
- 鹿島サッカースタジアム(箱)
- 鹿島神宮
- 延方
- 潮来

鹿島神宮

鹿島神宮は、皇紀元年(紀元前660年)の創建と伝えられ、東国三社の一つにも数えられている名社です。桃山時代の鮮やかな色が配された本殿は、国の重要文化財に指定されています。武の神として古くから皇室や藤原氏の崇敬を受け、さらに鎌倉期以降は武家政権の信仰も得て、社殿・楼門・宝物類の奉納や所領寄進が繰り返されてきました。80以上もある年中行事の中では祭頭祭、神幸祭、また12年に一度午(うま)年に行われる御船祭が特に有名です。

楼門 寛永11年(1634)徳川頼房公が奉納したこの門は「日本三大楼門」の一つです。

宝物館 国宝の直刀(節蓋剣・ふつのみたまのつぎ)が展示されています。

TEL.0299-82-1209 ●交通 / 鹿島神宮駅から徒歩10分



鹿島港魚釣園

鹿島港内に設けられた魚釣用の施設。園内には安全施設や休憩所なども設置されており、安全で快適な魚釣りが楽しめます。

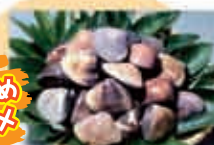
TEL.0299-82-1125

(鹿島港魚釣園管理事務所)

- 入園料 / 大人200円 小人(小・中学生)100円
- 休 / 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)



おすすめグルメ



鹿島灘はまぐり

豊かな海で育ちました。身が大きく、濃厚なうまみです。

TEL.0299-82-2089

(鹿島灘漁協)



平井・下津海水浴場

降り注ぐ光のシャワー、澄んだブルーに輝く海。水のきれいな海水浴に最適な海岸です。

●交通 / 鹿島神宮駅から徒歩約10分



歴史探訪

鎌足神社

天智天皇に仕え、645年に大化の改新を断行した藤原鎌足(ふじわらのかまたり)を祭る神社です。歴史書「大鏡」には、鎌足は鹿島神宮の鎮座する地で出生したという説があります。



根本寺

聖徳太子の開基と伝えられる寺で、仏頂和尚を禅の師と仰ぐ俳聖・松尾芭蕉も貞享4(1687)年にごこへ訪れています。その様子は『鹿島紀行』にも記されており、境内には「月はやし梢は雨を待ちながら」などの句碑も建てられています。

鹿島城山公園

鹿島神宮から徒歩5分の距離にあるこの公園は市民の憩いの場です。眼下には北浦や神宮橋(新神宮橋)が望め、春にはサクラやヤマツツジも咲きます。また、園内には、鎌倉時代から室町時代までの約400年間、鹿島氏の居城だった鹿島城社の碑が建てられています。

